



しまだ ゆういちろう  
嶋田 友一郎 議員 (白和)

## 市内全域に 安心安全な環境の確保を

答弁…先進自治体の事例を調査していく



▲録画配信  
(2月25日一般質問)

**問** 犯罪や生命の危機から市民を守るため、行政区や学区など地域コミュニティを対象として防犯カメラの設置を助成してはどうか。

また、コンビニエンスストア等の夜間・休日も対応可能な場所に地域拠点となるようなAEDを配置してはどうか。

**答** 犯罪抑止につながる方策の一つとして、防犯カメラの設置に係る補助金について先進自治体の事例を調査していく。AEDについては、学校校舎外への設置を検討しており、既存施設の活用による整備状況や効果を検証しながら、他自治体の動向を注視していく。



## 教育 魅力ある学校へ地域連携の強化を

答弁…適切な場の設置など在地方を検討する

**問** 指導要領の基盤「社会に開かれた教育課程」の実現は、学校と地域の連携・協働による学校づくりや教育力向上だけでなく地域活性化にも効果がある。その連携を深めるため、従来の運営協議会に加え、多くの地域関係者を巻き込んだ拡大協議会等を設けてはどうか。

**答** 市では学校運営協議会を中心に、学校と地域が一体となった教育環境を構築している。策定中の将来ビジョンを基に、地域に根ざした学校づくりを目指している。今後は多くの関係者が参画する協議会の開催や適切な場の設置なども含め、その在り方を検討していく。



おおしま つとむ  
大島 勉 議員 (無所属)

## 仮設本庁舎の取扱いは どうなるのか

答弁…仮設本庁舎以外での使用は難しい



▲録画配信  
(2月25日一般質問)

**問** 仮設本庁舎は費用約5億円、リース期間は約3年4か月であるが、本庁舎の改修が遅れた場合、延長は可能か。可能な場合、追加費用はどうか。

また、リース期間終了後の仮設本庁舎の活用について、市はどのように考えているか。

**答** 本庁舎へ移転するまでの間の延長承諾は、概ね得られている。延長分のリース料は、1か月当たり165万円程度の追加費用を想定している。仮設本庁舎を別の用途で使用することは法令等で難しいが、引き続き、さまざまな視点での検証や比較等を行っていく。



## 環境 さらなる鳥獣被害対策を求める

答弁…即効性のある対策を講じていく

**問** 近年、鳥獣等による農作物被害が増加傾向にある。本市においても例外ではないと思うが、市は現状をどのように把握し、どのような対策を講じているのか。

また、国の交付金を活用して農家を支援するべきと思うが、いかがか。

**答** 現在、市内全域でアライグマ等による農作物被害が発生しているため、箱わなを設置し個体数を減らす対策を講じている。今後は、鳥獣被害防止計画の策定や国の交付金の活用を検討するとともに、箱わな購入支援制度の創設など即効性のある対策を講じていく。